



滝三小だより

7月号
令和2年年7月1日
北区立滝野川第三小学校
校長 小山 勉

新たな学びに向かって

校長 小山 勉

IPS細胞でノーベル賞を受賞された山中 伸弥（やまなか しんや）博士は、日本で新型コロナウイルスによってお亡くなりになった方が少ないのはマスクをしているからだ、とテレビでお話しされていました。新型コロナウイルスはとても小さなものなので、そのウイルスだけが飛んでいたらマスクも通してしまうそうです。しかし、新型コロナウイルスは人のつばのようなものと一緒に飛ぶので、つばの大きさならばマスクを通過しない。もし自分が新型コロナウイルスに知らないあいだにかかっている、マスクをしていれば他人にうつすことは少ない。マスクをしている人が多い日本だからこそ、新型コロナウイルスでお亡くなりになった方が少ないのだ、という内容でした。

この考えを踏まえ、マスクは自分のつばなどを飛ばさないためにする、と子供たちに伝えていきます。そのため、マスクをしているからといっても大きな声は出しません。大きな声をだすとつばがマスクから外に出てしまうからです。休み時間だって、友達と身体をすり寄せていたりじゃれ合っていたりすると、マスクをしていてもつばが飛んで、マスクの意味がなくなってしまいます。給食の時はどうでしょう。食事をするので、必ずマスクは外します。だからこそ、おしゃべりはしません。席も向かい合っているとつばがとんでしまうので前向きにします。現在、登校や下校時に1列で間隔を空けて歩く練習をしています。友達と歩きながらおしゃべりをして、つばのかかるのを防ぐためです。

以前にも話題にいたしましたが、今、「主体的・対話的で深い学び」が大切だと言われています。マスクを例に取ってこの「学び」を考えてみると、新型コロナウイルスを防ぐためにマスクをする、という行動を理解しただけでは、この「学び」にはなりません。なぜマスクをしなければならぬのか、自分のこととして考え（主体的な学び）、本やインターネットで調べたり専門家の方の意見を聞いたりして（対話的な学び）、その本質、ここでは、マスクをするのはつばを飛ばさないためである、ということを理解します。マスクをするのはつばを飛ばさないためだ、という本質を理解すると、上記のような様々な場面での自分の取るべき行動が自ずと分かります。また、自分が予想しなかった場面に急に出くわしても、つばを飛ばさない、という本質を理解していることで、適切な行動を即座に思いつくことができます。つまり、応用できる、ということです（深い学び）。このように、自分ごととして考えたことを、本やインターネット、そして人の考えを踏まえて、応用できる知識に深めていく、このような学習が「主体的・対話的で深い学び」でしょう。

学校生活も、全てが平常に戻るには、まだまだ時間がかかりそうです。しかし、これからの教育の方向性をしっかり見つめながら、子供たちのために本校の教育を進めてまいります。保護者の皆様、7月もよろしくお願ひいたします。

7月行事予定

1日(水) 個人面談① 眼科検診	14日(火) 安全指導日 聴力検査(1・2年) 研究授業のため下校時刻がクラスによって異なります。詳細は学年便りをご覧ください。
2日(木) 区基礎基本調査(2～6年) 委員会・代表委員会 視力検査(1・2・3年)	16日(木) 歯の健康集会(放送) 耳鼻科検診
3日(金) 個人面談② 歯科検診(4・5・6年)	20日(月) 全校朝会
4日(土) 土曜授業(非公開) 引き取り避難訓練	21日(火) 補充のための授業始
6日(月) 全校朝会 視力検査(4・5・6年)	27日(月) 全校朝会
7日(火) 七夕集会(放送) 個人面談③	31日(金) 補充のための授業終 夏休み前の朝会 給食終 大掃除
8日(水) 腎臓検診2次 個人面談④	
9日(木) クラブ 内科・結核・運動器検診(4・5・6年)	
10日(金) 個人面談⑤ 歯科健診(1・2・3年)	
13日(月) 全校朝会 歯みがき週間始 聴力検査(3・5年) 漢検申込〆切	

令和2年度「夏季休業日」と「補充のための授業」について

教務 市原 康範

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、長期間の臨時休業がございました。それにより、学校が年度当初に計画していた授業を実施できていません。そこで、子供たちが学習すべき内容を習得するため、夏季休業日を短縮し、「補充のための授業」を実施いたします。これは北区の全ての小中学校での実施となります。保護者の皆様におかれましては、状況を御理解いただき、御協力をお願いいたします。

- 「夏季休業日」：8月1日(土)～8月23日(日)
- 「補充のための授業」の実施期間
7月：7/21(火)、22(水)、27(月)～31(金)
8月：8/24(月)～28(金)、8/31(月) 【計13日】
*「補充のための授業」の実施期間中は給食が出ます。
*登下校や教育活動中における熱中症予防として、水筒(水・お茶・麦茶)を持参し、適時水分補給ができるようにしてください。また、校帽は必ずかぶり、クールネック等を着用するなどの暑さ対策について御配慮願ひます。
*登下校の時刻や時間割など、詳しいことにつきましては、学年便りで御確認ください。



区基礎基本調査について

算数少人数 鈴木理恵

毎年4月に行っていた区基礎基本調査が、今年は新型コロナウイルス感染防止に伴う臨時休業のため7月2日(木)に延期されました。

区基礎基本調査は前年度までの学習内容の定着度を確認のために行われます。学校ではその結果を分析し、個人や全体の課題を把握し、各児童の学習の充実・向上とともに授業改善につなげていきます。昨年度の結果からは、本校の児童は「書くこと」に課題が見えてきたので、今年度はそこに重点をおいて、校内研究を進めていきます。

3月の単元で未履修だった内容も、6月に学習を終え調査に臨みます。テストの結果は、8月末に返却予定です。



夏休みの生活 ～健康と安全に気をつけてお過ごしください～

生活指導 松平 匠

本年度は、8月1日から8月23日まで、約3週間の夏季休業日に入ります。夏休み期間中は、家庭や地域が中心の生活となります。例年よりも短い期間となりますが、家庭や地域の皆さまとのつながりが一層深まり、日頃得られない貴重な時間になることを願っています。健康と安全に気をつけて、お過ごしいただければ幸いです。

夏休み期間中も、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、下記の対応に御協力ください。

- ・密閉しない(換気する)
- ・密集しない(集まらない)
- ・密接しない(距離を保つ)
- ・石けんを使った手洗い
- ・うがい
- ・マスク着用
- ・毎朝の検温と健康観察

また、毎年の繰り返しとなりますが、規則正しい生活と安全に対する注意(交通ルールの順守・火や水の事故防止・連れ去り等、事件の未然防止)について、各家庭の御指導・御協力をお願いします。

- 生活リズムを整える。(早起き・朝ごはん・歯みがき・早寝)
- 安全(交通ルールの順守・火や水の事故防止)に気を付け、規則正しい生活を送る。
- 子供たちのために、見守ってくださっている地域の方々に、自分から挨拶をする。